

### ○ ホームページの充実など

トピックスとして、牛海綿状脳症（BSE）、鳥インフルエンザ、食中毒などについての情報を分かりやすく掲載するなど、ホームページを通じた情報発信を行っています。また、メールマガジンの配信による情報提供（食品安全委員会e-マガジン）も行っています。そのほか、委員会の活動を紹介するパンフレットや子供向けのリーフレット、食品の安全性に関する用語集、季刊誌「食品安全」（原則年4回発刊）の発行、DVDの作成（「気になる食品添加物」、「リスクコミュニケーションツール「何を食べたら良いのか？考えるためのヒント」～一緒に考えよう、食の安全～」など）を行っています。



### ○ 食品安全総合情報システムによる情報提供

食品安全委員会が保有する食品の安全性に関する情報についてのデータベース「食品安全総合情報システム」を設けています。このデータベースへは食品安全委員会のホームページからアクセスでき、次頁のようなメニュー画面から様々な情報を検索することができます。

## 3. 緊急事態への対応について

食品安全委員会では、大規模食中毒など食品が関与する緊急事態に適切に対応するための体制整備を進めており、大規模食中毒の発生などを想定した緊急時対応訓練を行っています。平成19年度も、リスク管理機関である厚生労働省、農林水産省、環境省と合同で机上シミュレーション訓練を行いました。これら訓練を通じて、緊急事態に対する体制強化に努めています。

また、平成20年1月に発覚した冷凍食品による薬物中毒事案については、政府が一体となって対応することとなり、食品安全委員会においても、関係機関との連携による、ホームページ等を通じた、科学的知見に基づく正確な情報提供、原因物質とされる農薬のリスク評価等の取組を実施しました。

